



3年生になる君たちへ～いつも支えてくれる副担任の先生より～

1組副担任 愛澤雅敏 先生より



高2春までの時点ですまずきが大きいと、難関大学への進学を考えているのに「高2春からの受験勉強で間に合うのかな…」と焦りを感じるかと思います。しかし、高2春から受験勉強の準備を進めれば、難関大学であっても間に合う可能性は十分にあります。既習範囲の復習を丁寧に行って抜け漏れを見つけ、その部分を補強することが挽回のチャンスにつながります。新学年開始に向けて3月からの春休みも利用して基礎固めの復習を行うことが大切です。悔いのない高校生活を送ってください。

2組副担任 菅原大基 先生より



共通テストをはじめとする各種入試の出題範囲を「10」とすると、そのうち「7」は1年で、「2」は2年で学ぶ範囲だと言われています(あくまでも全体的な話です)。3年で新たに学ぶ内容はたった「1」。いかに積み重ねが大切であるかが分かりますよね。入学後皆さんが歩んできた軌跡を今振り返りましょう。9合目まで来ちゃっているわけですが、その歩みはどれだけ実の詰まったものでしょうか。今の頑張りで未来は変えられる。信じています。

3組副担任 遠藤優太 先生より



失敗を考えて行動しないよりも成功のイメージでチャレンジ！失敗しても失敗から得ることが成功へのきっかけになると思います。人生は山あり谷ありです。将来、自分がどうなりたいか？目標に向けて努力あるのみですね。ラスト1年自分を磨きましょう！

4組副担任 石田大介 先生より



3年生になると1人1人目標を立て始めます。インターハイで有終の美を飾りたい。志望校に合格したい。夢に近づけるようスキルを磨きたい。そもそも目標を見つけたい。。そしてその目標は日々の出来事に対応して変化していきます。そう、まるで関数 $y=f(x)$ のように。なので、日々の出来事($x=a$)に対して冷静に分析し検討した結果($f(a)$ の値)を大切にするとよいでしょう。

《3月の主な行事》

- 1日(金) 卒業証書授与式／※運動部が式場片付け
- 2日(土)～3日(日) エアコン設置工事に伴う停電
- 4日(月) 3校時まで授業(月④～⑥)／13:00以降校舎立入禁止
- 5日(火)～8日(水) 高校入試のため生徒休業・敷地内立入禁止(部活動一切中止)
- 9日(土)～10日(日) 追検査実施…学校敷地内終日立入禁止
追検査未実施…校舎内終日立入禁止
- 11日(月) 通常授業(追検査実施の場合…生徒休業、部活動一切中止)
- 12日(火) 通常授業 スタディサポート
- 13日(水) 3校時まで授業(水⑤～⑦)／12:00以降校舎内立入禁止(部活動一切中止)
- 14日(木) 合格発表／生徒休業
- 18日(月) 普通授業／個人写真撮影
- 19日(火) 終業式／ポキヤコン
- 20日(水) 春分の日
- 26日(火) 新入生オリエンテーション
- 27日(水) 離任式



春休み中に三者面談を実施します！！
4月8日(月)が入学式・始業式です！

◎自宅学習期間中の過ごし方

高校入試に伴い、自宅学習期間が増えます。その間に、自分の今すべきことと向き合って欲しいと思っています。まずは3月12日(火)に予定しているスタディサポート(基礎力診断テスト)の対策として「スタディサポート活用BOOK」で基礎力の抜け漏れを確認してみてください。また、スタディサブリなども使用し、苦手分野の動画視聴や確認テストなどをやるのも効果的でしょう。さらに、大学のことを調べたり、1年次に登録した「夢ナビ」を活用して、実際の大学の講義を視聴するのもおすすめです。今、現在の皆さんは以前もお伝えしましたが「3年生0学期」です。とにかく、この時期の過ごし方や行動で今後が大きく左右されてきます。どうか、有意義な時間を過ごしてください。

※夢ナビ動画視聴の仕方 ①「夢ナビマイページ」(郵便番号・パスワード・電話番号でログイン)
②「夢ナビ講義動画サービス」のアイコンをタップ。

もし、見られない場合は2学年の先生に相談してください。講義動画は卒業まで見ることができます。



◎模試の結果、どうやって見えていますか？

1月、2月と模擬試験が続きました。2月に実施したのは、来年度の共通テストのプレ模試でした。土日と連続で実施し、皆さんも疲れていた様子でしたね。受験カードやコード、教科選択のマークミスなど、色々失敗した人もいたと思います。今はまだ間違いを経験したところで済むかもしれませんが、来年度はいよいよ本番です。ミスも含めて自身の実力になります。入試は部活動の全国大会と一緒に。本番でいかにベストなパフォーマンスを出せるか、そのために今できる努力を怠らないでください。以下に、模擬試験の結果の注目すべきポイントを入れておきます。今後活かしてください。

①基礎学力の定着はどれだけできているか

11月模試同様、理科・地歴公民を含めた5教科の結果が返ってきています。理社の結果も気になりますが、今の時期に特に注力すべきなのは、国数英の3教科です。教科バランスの結果の三角形にも注目して下さい。カタチがいびつになっている場合、長い教科は強みで短い教科は次回への伸びしろとなりますので、優先的に復習してください。ベネッセの分析によれば、成績が伸びた先輩方は、早い時期から国数英の基礎学力を完成させていたようです。今は国数英の基礎を定着させることを優先させましょう。

②志望校の判定はどうか

判定のアルファベットは、あくまでも現時点の合格可能性です。大事なものは、ひとつ上の判定に届くための距離を点数で具体的に知ることです。「あと〇点で▲判定です」それが、あと10点と60点では大きな差になりますね。それを参考に各教科でどれくらい伸ばせばいいか、作戦を立ててください。総合判定・教科判定どちらも「あと〇点」に注目しましょう。



◎放送部東北大会最優秀賞！！

2月4日に岩手県盛岡市で行われた第27回東北高等学校放送コンテストにおいて、ラジオキャンペーン部門で最優秀賞を受賞しました。作品名は「真実は階段の先に」。この作品を制作した2年4組の大井紀葉さん、受賞おめでとうございます！

◎卒業生とふるさとへの想いを語る～

数年前に本校を卒業し、現在は南相馬市にUターンして働く伊藤ななさんと2年3組の遠藤渚さん、片岡涼芭さんが、南相馬市移住定住課主催の「進学を機に、ふるさとの魅力を再発見するU25のUターン論」で地元について語り合う機会をいただきました。先輩と真剣に南相馬についてや、出身地をどのようにしたら活性化できるかなど、若者の目線で真剣に将来について語り合いました。※この取材の様子は「南相馬市移住定住サイト」から見るすることができます。

